



# フードバンクちは通信

フードバンクちは 〒260-0835 千葉市中央区川崎町 60 (花の駅そが内)

## Vol.26

2022年  
8月発行

## フードバンクちばの活動が 大きく動き始めています。

支援規模の拡大にともない食品の保管について検討。カゴ車を使った可動式体制に変更し効率化を図っています。

記念イベント  
開催決定!

### 10周年

フードバンクちば

### 「支え合う社会を 目指して」(仮題)

2022  
10/29(土) 13:00~15:00

@千葉市美術館講堂

フードバンクちばでは、10周年の記念イベントを企画中です。10年の活動を振り返りながら、今後のビジョンを皆さんと共有していきたいと思っています。

※ 詳細につきましては、近日中にHP上でご案内いたします。

### CONTENTS

- 1 千葉県内にフードバンク活動の定着を目指す事業をスタートしました。
- 2 コロナ禍の長期化やSDG'sの波及を背景にフードドライブの活動が広がっています。
- 3 コロナ禍の中でさらなる連携や新たな取り組みが加速しています。
- 4 ボランティア活動へのご協力や活動周知のための様々な機会をいただきました。
- 5 2021年度実績報告
- 6 SDG'sを活かした地域コミュニティづくり事業にも取り組んでいます。

### 現在の支援状況

2022年4月~6月までに提供した食品

団体: 約**20.3**トン  
(のべ147件)

個人: 約**4.5**トン  
(のべ503件)

内訳: お米・調味料・パスタ・そうめん・缶詰・菓子・飲料・災害備蓄品など

## 千葉県内にフードバンク活動の定着を目指す事業をスタートしました。

2012年5月に設立した「フードバンクちば」は丸10年を迎えました。長引くコロナ禍の影響で、様々な対応に追われる日々が続いていますが、社会が不安定な時だからこそ、フードバンクという活動を、もっとしっかりと地域に根付かせようという追い風も吹いています。昨年7月より休眠預金を活用した「千葉県におけるフードバンクの中核的プラットフォーム構築事業」をスタートしました。3年計画で以下3つの柱を掲げて実行します。

- 1 業務のIT化による業務負荷の軽減・平準化—ソフト機能の拡充
- 2 物流サテライト拠点の整備(県内3ヶ所)—ハード機能の強化
- 3 中核的フードバンクのプラットフォーム機能の充実

各支援団体と連携し、地域で手厚く、スピーディーに支援を行える体制をつくり、生活にお困りの方がより身近なところでフードバンクの支援を受けられるようにすることが目的です。千葉県下において、様々な団体(行政、支援団体、企業、市民活動、教育機関等)が、「フードバンクちば」を中核的フードバンクとして位置づけ、各団体がそれぞれのニーズや規模感に合った支援(支援する、支援を受ける)活動に参加できるプラットフォームを築き、食品ロス削減に貢献するとともに、適切な支援を実施できる体制づくりを進めていきます。また、食品の寄贈だけでなく、資金等の提供、ボランティア等の時間やスキルの提供もフードバンクちばの大きな支えとなっています。食品のやり取りだけでなく、「想い」「気持ち」を「届ける」「つなげる」役割も担っていきます。

フードバンクちば「つなげよう」の4機能それぞれをより広く、より厚く「支え合う社会」を目指して



コロナ禍の長期化やSDG'sの波及を背景にフードドライブの活動が広がっています。

**第27・28・29回フードドライブにご協力いただきありがとうございました。**  
**第27回(5~6月) 11.3トン・第28回(9~10月) 25.4トン・第29回(1~2月) 12.8トン**

コロナ禍で現場が大変なときにも関わらず、多くの窓口にご協力いただき、たくさんの食品を集めることができました。また、第30回フードドライブより、希望される窓口「台はかり」を設置し、必要に応じて計量・報告をお願いしています。地域分散・拠点整備化に向け、各現場でのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

●今後のフードドライブの予定

第31回フードドライブ **2022.9/19(月)~10/31(月)**

第32回フードドライブ **1/16(月)~2/28(火)**

第33回フードドライブ **5/15(月)~6/30(金)**



**フードバンクと千葉県内生協連携キャンペーン**  
**『いのちをつなぐフードドライブ~明日への希望を応援しよう~』 12.9トン(2021年度)**

昨年9月から11月にかけて、千葉県内の3つのフードバンク(フードバンクちば、フードバンクふなばし、とうかつ草の根フードバンク)と6つの生協(生活協同組合パルシステム千葉、生活協同組合コープみらい、生活クラブ生活協同組合、なのはな生活協同組合、千葉県庁生活協同組合、千葉県生活協同組合連合会)が連携してフードドライブキャンペーンを行いました。



夏休み子ども記者体験の様子

フードバンクの活動を子ども達にも知ってもらうため、小学校高学年~中学生を対象とした「夏休み子ども記者体験」、「つながりエールを贈ろう」と題し、フードドライブで集まった食品を使って生協とフードバンク団体がそれぞれ文字を作り、SNSで発信拡散するという2つの企画を実施しました。その他、店舗回収や破袋米の提供、キャンペーン期間外の組合員回収の実施、ボランティア体験や学習会の実施、大学支援プロジェクトへのご協力等、年間を通じて様々な側面からご協力いただいています。



<https://www.facebook.com/people/いのちをつなぐフードドライブ実行委員会/100069507975585/>

**加盟企業によるフードドライブは年間を通じて千葉ロータリークラブの取り組みとして位置づけられています。4.3トン(2021年度)**

千葉ロータリークラブでは2019年11月より、加盟企業がそれぞれにフードドライブを行い、集まった食品をフードバンクちばにご寄贈いただいています。昨年は環境保全プロジェクト(千葉ロータリークラブ海岸美化プロジェクト)にてフードドライブの実施、大学支援プロジェクトへのご支援等、また2020年に続き今年も子育て世帯へのお食事券のご提供もいただきました。お食事券は千葉市子どもナビゲーター事業等を通じて市内の子育て世帯への支援に活用します。フードドライブの活動を通じて、各企業が独自にご寄付やサポート会への入会、さらにボランティア派遣や様々なアドバイス等をいただいております、まさに物心両面から支えていただいています。



第3回大学生支援寄贈食品贈呈式の様子

企業内フードドライブにご協力いただいた企業：**旭建設(株)・社会福祉法人笑顔・NTT 東日本電信電話(株)・(株)かんぼ生命保険・(株)京葉銀行・京葉段ボール工業(株)・清水建設(株)・社会福祉法人翠昂会・(株)大將軍・大成建設(株)・(株)千歳防災社・(株)千葉銀行・(株)千葉興業銀行・(株)千葉マツダ・東京電力パワーグリッド(株)・戸田建設(株)・フジセイコー(株)・フィデス(株)・ブルデンシャル生命保険(株)千葉支社・三井ガーデンホテル千葉・(株)レプロコ**

●店舗でのフードドライブの取り組みも広がっています。

**株式会社銚子丸 683.5 kg(2021年7月~2022年3月)**

銚子丸では、持続可能な開発目標SDGsへの取り組みの一環として、全92店舗に「寄贈BOX」を設置。お客様からいただいた食品を本社に一括で回収、仕分けをしてからフードバンクちばに届けていただいています。



**株式会社ダイエー(グルメシティ千葉中央店) 349.4 kg(2021年度)**

ダイエーでは各店舗と直接地域の団体がやりとりして、食品を回収・活用しています。今年から店頭回収ボックスをリニューアルし、全国規模でフードドライブ活動の強化を図っています。

●たくさんの企業・団体が継続してフードドライブに取り組んでいます。

千葉フード連合(ヤマサ醤油労働組合、石井食品労働組合・TaKaRa労働組合・合同酒精労働組合 他)・カーブスジャパン・ティップネス蘇我・ホンダ販売労働組合・千葉県中古自動車販売協会・第一生命保険株式会社千葉総合支社 おゆみ野営業オフィス・明治安田生命保険相互会社千葉支社千葉東営業所・富国生命保険相互会社千葉支社・株式会社千葉ステーションビル・市民ネットワークふなばし・アロマルシェ 他(2021年度協力団体・企業)

他業種間での様々な取り組み

損保ジャパン

損害保険ジャパン株式会社では、千葉県内の4部店(22課支社)横断で千葉県への地域貢献を目的に「ONE千葉」を立ち上げて、様々なテーマの活動を実施しています。フードバンクちばと連携した「SOMPOフードドライブ」を定期的に展開するとともに、助成金事業についてのアドバイスや評価、システム開発・車両購入のサポート等でお力添えをいただいています。



千葉銀行

株式会社千葉銀行では、2020年9月に千葉県社会福祉協議会と三者で包括連携協定を締結。株式会社フレッシュファームちばで作った千葉県産こしひかり・株主優待制度で取得した食品、行員によるフードドライブ品の寄贈、県内の店舗防災備蓄品の地域内寄贈の実践、決済システム導入サポート、広報誌「Lounge」の取材・掲載等、多岐に渡ってご支援いただいています。

ジェフユナイテッド市原・千葉

ジェフユナイテッド市原・千葉では、昨年9月にフードドライブ&サポート会員の募集をリーグ戦で実施。その翌日にはWEリーグの「WE ACTIONDAY」の一環でレディース6選手が集まった食品の仕分け作業を、さらに10月には、新人研修としてトップチーム2選手に加え、森本社長自らボランティア活動にご参加いただきました。今年度もスタッフやユース選手のボランティア体験、夏休み企画「親子で学ぼう フードバンク」の企画開催等、スポーツチームならではの発信力を生かして取り組んでいただいています。一緒に活動させていただく中で、ジェフサポーターと選手達との連帯感の強さを肌で感じ、フードバンクちばもサポーターの方々ともっとつながっていかねばいけないと思いました。私達も地元サポーターとして、ジェフユナイテッド市原・千葉を応援させていただきます！次回のフードドライブは9/10(土)J2リーグ第35節にて開催予定です。



千葉県千葉市

千葉県や千葉市ともフードドライブの実施や防災備蓄品の寄贈等を通じて連携が進んでいます。

**千葉県環境生活部循環型社会推進課**

- 千葉県食品ロス削減ネットワーク会議の開催(学識経験者、食品関連事業者、関係団体、消費者、行政等が食品ロス削減について意見交換・情報共有を行う)
- 県庁職員フードドライブの実施
- 県民の日他イベントでのフードドライブの実施
- 県の防災備蓄品の寄贈

**千葉県健康福祉部健康づくり支援課**

- 千葉県保健福祉局医療衛生部医療政策課
- 賞味期限の近づいたコロナ自宅療養者用支援物資の寄贈

**千葉市環境局資源循環部廃棄物対策課**

- 市役所・公民館等各所で期間限定フードドライブの実施
- 千葉市子ども未来局子ども未来部子ども企画課
- ちば産学官プラットフォームと連携
- こども若者市役所イベントへの食品提供
- こども若者のカワークシヨップへの参加協力
- 千葉市都市局都市部市街地整備課
- 土地建物に関する手続きや相談
- 千葉市中央区・稲毛区・美浜区役所地域振興課
- 各区防災備蓄品の寄贈

コロナ禍の中でさらなる連携や新たな取り組みが加速しています。

## 西部エリア拠点「おとなりさん」運用開始

「千葉県におけるフードバンクの中核的プラットフォーム構築事業」の柱の1つである物流サテライト拠点の1ヶ所目は、船橋市高根台にあるフードバンクちばの母体法人(ワーカーズコープちば)の隣に設置しました。「地域みんなで支え合うコミュニティ活動発信拠点」というコンセプトで、フードバンク活動だけでなく、子ども食堂や制服バンク(制服のリサイクル事業)等、地域の様々なニーズに応えるための活動拠点としての機能も担っています。



## 関係団体によるワークショップの開催

昨年11月23日には上記事業の事前評価、および方向性の確認を目的に、県内の社会福祉協議会・支援機関・フードバンク団体・行政の関係者にお集まりいただき、ファシリテーターとして一般財団法人PBEE研究・研修センターの新藤健太先生・川端奈津子先生をお招きしてワークショップを開催しました。フードバンクの究極の目的でもある身近な地域で食の支援ができる・受けられる体制を構築するための意見交換を中心に足元を確認する意味でも良い機会となりました。祝日にも関わらず、ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。



## 年末年始および夏休み大規模支援等の実施

新型コロナウイルス感染症は収束・再拡大を繰り返しており、完全な終わりは見えていません。これまで困窮ではなかった方々にもじりじりと影響が出てきています。食品提供の需要が増加する年末年始向けには、千葉県・千葉市・旭市・株式会社千葉銀行・株式会社ローソン、給食のなくなる夏休み対応として、コカ・コーラ ボトラーズジャパン・NTT東日本サービス・JFE物流株式会社・東京電力パワーグリッド・株式会社水越よりいただいたたくさんの寄贈品を活用して、県内の支援機関を対象に大規模な食品配布会を実施しました。配布された食品は、支援機関を通じて、地域で生活にお困りの方々に適切に提供いただいています。また、城西国際大学・開智国際大学支援、常総生活協同組合を通じた茨城県内のひとり親・大学生・外国人への支援、定時制高校プロジェクト(校内居場所カフェ等)への支援も継続して行っています。



昨年12月に行った年末年始支援食品お渡し会の様子

## ちば産学官プラットフォームと連携し、大学生支援プロジェクト

ちば産学官連携プラットフォームの主催である千葉市役所子ども企画課の働きかけから大学側の事務局である淑徳大学を窓口にして大学生への食品支援プロジェクトが立ち上がりました。昨年度は3回の食品提供を行いました。今年度は、学生の皆さんにもボランティアに参加していただき、食品の引き取り・仕分け・各大学への配布までの一連の作業に関わっていただいています。一方的に食品を提供するのではなく、フードバンクという活動の中からこういった支援が生まれていることを学生の皆さんに実際に体験していただくことで、食品ロスや生活困窮の問題について考える機会にいただければと思っています。

※ちば産学官連携プラットフォームからの参加校：植草学園大学、植草学園短期大学、神田外語大学、敬愛大学、淑徳大学、千葉経済大学、千葉経済大学短期大学部、千葉明德短期大学、帝京平成大学、放送大学、千葉敬愛短期大学



ボランティア活動へのご協力や活動周知のための様々な機会をいただきました。

## ボランティア体験・学習会等を通じて、たくさんの方々がお手伝いに来てくれました。



フードバンクの周知を目的に小学生からシニアまでの様々な年齢層、様々な企業・学校や地元団体等からのボランティア体験・学習会の受け入れを行っています。また、フードバンクちば自体が活動の規模拡大に追いつけていない現状を案じてくださったたくさんの団体の方々が、組織の活動として貴重な時間を割いて、ボランティア活動に参加してくださいました。

2021

- 7/30-8/6 県内生協キャンペーン夏休み子ども記者受け入れ(計3回)
- 9/3 バルシステム組合員向け学習会(Web配信)
- 9/4 クラウドファンディングリターンボランティア体験会(計8回)
- 9/13 NPO法人ディーセント・ライフ仕分け作業応援(月1回)
- 10/15 コープみらい千葉5区ブロック委員会学習会
- 10/16 千葉県消費者団体ネットワーク強化・活性化事業「大学生の大学生による大学生のための主体的・対話的な消費者教育の促進」学習会
- 10/23 ちばし地域づくり大学校にて活動報告
- 10/25 明治大学政経学部藤本ゼミ見学会
- 11/15 フードバンクボランティア派遣
- 11/18 県立佐倉高校課外学習受け入れ
- 12/2 市立柏高校にて講演会

2022

- 1/29 淑徳大学コミュニティ政策学部日野ゼミ見学会
- 1/18 ワーカーズコープ連合会センター事業団東関東事業本部社会連帯活動報告会参加
- 3/17 千葉工業高校ボランティア体験
- 4/4 ガールスカウト・レンジャー ボランティア体験
- 4/14 蘇我コミュニティセンター職員仕分け作業体験
- 6/10 おおぞら高等学院ボランティア(計3回)
- 5/29 「こども若者のカワークショップ」参加
- 6/12 バルシステム千葉組合員理事見学会
- 6/20 コープみらい組合員理事体験
- 7/12 九州地区ワーカーズコープ研修受け入れ
- 7/19 NTT東日本職員ボランティアの派遣(計3回)
- 7/25.26 フードバンクボランティアの派遣
- 7/26 千葉ロータリークラブ新役員訪問
- 7/26.28 千葉市ボランティアセンター学生ボランティア体験 他

## 視察・研修・各種ご相談等でたくさんの方々が来所されました。

視察や研修をはじめ、地域連携やフードバンク活動の普及についてのご相談等、様々な業種の様々な活動をされている企業・団体・個人の方がフードバンクちばにアクセスしてくださいました。

2021

- 8/24 認定特定非営利活動法人まちづくりスポット稲毛来所
- 9/14 千葉信用金庫来所
- 10/27 千葉県議会議員鈴木氏訪問
- 11/29 JFEスチール千葉労働組合、蘇我コミュニティセンター来所
- 11/30 東京都生活協同組合連合会訪問
- 12/8 千葉県庁健康づくり支援課・循環型社会推進課へ訪問
- 12/16 パブリックリソース財団・全国FB推進協議会訪問

2022

- 2/18 法テラス千葉法律事務所来所 ● 3/1 千葉興業銀行来所
- 3/3 フードバンク来所 ● 3/8 千葉ジェッツ来所
- 3/18 とうかつ草の根フードバンク来所
- 4/11 千葉市児童相談所来所
- 4/21 フードバンクふなばし来所
- 4/26 四街道市議保坂氏とリモート懇談
- 5/13 NTTタウンページ担当者とリモート懇談
- 5/23 株式会社イトヨーカ堂来所
- 5/26 株式会社千葉ステーションビル来所
- 5/27 ダイエーオンライン説明会
- 6/14 千葉市ボランティアセンター来所
- 6/28 習志野子ども食堂ネットワーク来所
- 7/1 シンコーススポーツ株式会社来所
- 7/4 損保ジャパン「千葉One」来所
- 7/14 JNAPIA・パブリックリソース財団・全国FB推進協議会訪問
- 7/19 マックスバリュ、千葉市生涯現役支援センター来所 他

## メディアや広報誌、SNS等で掲載いただきました。



- ちばテレビ(2021/11/27.2022/6/12)
- 千葉日報(2021/8/10.10/1.16.25.11/28.2022/2/26.4/14.21.5/28)
- 朝日新聞(2021/9/24)
- 千葉銀行「Lounge」No.89.93
- 千葉商科大学「MIRAI Times」他
- NHK(2022.2/9「首都圏ニュース」)



## 食品贈呈式も多数行わせていただきました。

2021

- 8/4 千葉マツダフードドライブ品贈呈
- 8/5 千葉銀行フードドライブ品・株主優待品・防災備蓄食品贈呈(計3回)
- 8/27 損保ジャパンフードドライブ品贈呈(計2回)
- 9/28 千葉県中古自動車販売協会防災備蓄食品贈呈
- 10/8 NTT東日本防災備蓄食品贈呈(計2回)
- 10/12 JFEスチール贈呈(計2回)
- 10/14 フードバンクフードドライブ品贈呈 明治安田生命千葉東支店 フードドライブ品贈呈
- 11/27 千葉ロータリークラブフードドライブ品・大学支援食品贈呈(計2回)、千葉県生活協同組合連合会大学支援食品贈呈
- 12/6 フコク生命フードドライブ品贈呈
- 12/8 京葉銀行フードドライブ品贈呈

2022

- 1/28 千葉市廃棄物対策課フードドライブ品贈呈
- 2/14 コープみらい&ライオンズクラブ花見川フードドライブ品贈呈
- 4/19 千葉興業銀行フードドライブ品・行員寄付金購入品贈呈
- 4/26 全農ちば品評会贈呈
- 6/12 千葉ロータリークラブフードドライブ品贈呈
- 7/12 JFE物流株式会社防災備蓄食品贈呈 他

## 2021年度 食品の支援および寄贈実績をご報告いたします。

【支援量】 **79トン** (前年比 134% ↑)  
 団体 のべ **426団体 60.2トン** (前年比 169% ↑)  
 個人 のべ **2170件 18.2トン** (前年比 80% ↓)  
 その他 **0.6トン**

【寄贈量】 **115.2トン** (前年比 158% ↑)  
 団体 のべ **202団体 45.7トン** (前年比 146% ↑)  
 個人 **69.5トン** (前年比 166% ↑)  
 (内フードバンクちばへの持ち込みおよび送付 のべ **508件 5.1トン**)

## 2021年度 団体や企業からたくさんのご寄贈をいただきました。

【主な寄贈団体】(敬称略・50音順) (注)公表を希望されない団体・企業様については、こちらには掲載しておりません。					
アクスル株式会社	漬物、菓子 他	34.5 kg	千葉市	防災備蓄品、配食サービス品	961.3 kg
旭市役所	防災備蓄食品	2156 kg	千葉市立海浜病院	防災備蓄品	108.1 kg
旭食品株式会社	スープ、乾物 他	109.2 kg	千葉県中古自動車販売商工組合	防災備蓄品	96.2 kg
株式会社天塩	菓子	57 kg	DIC株式会社	防災備蓄品	215.6 kg
株式会社アルファ・オイコス	防災備蓄食品	113.4 kg	株式会社テルヴィス	オリーブオイル	392.3 kg
イオン株式会社	菓子	967 kg	東京ガス株式会社	防災備蓄品	432.6 kg
印西市役所	粉ミルク、防災備蓄食品	211.6 kg	東方地所株式会社	白米	460 kg
SMC株式会社	防災備蓄食品	693.3 kg	東洋アルミニウム株式会社	防災備蓄品	225 kg
エステ・スクエア青葉の森管理組合	防災備蓄食品	57.6 kg	TOTO株式会社	菓子	31.2 kg
NTT東日本	防災備蓄食品	94.1 kg	トヨタモビリティパーツ株式会社	防災備蓄品	126.9 kg
F-LINE株式会社	保存水	2331 kg	株式会社永谷園ホールディングス	フリーズドライ食品 他	295.2 kg
株式会社かね貞	こんにゃく	1286.4 kg	株式会社中村建設	防災備蓄品	387 kg
SMC株式会社	防災備蓄食品	14.8 kg	株式会社ニッポン	防災備蓄品	57.3 kg
カルゲン製薬株式会社	飲料各種	777.7 kg	日本食研株式会社	惣菜用調味料 他	335.7 kg
関東農政局	調味料、うるち米	83.5kg	野田市役所	防災備蓄品	794.6 kg
キューサイ株式会社	健康食品	43.6 kg	野村證券株式会社千葉支店	防災備蓄品	86.7 kg
株式会社ライフクリエイト	南高梅、海苔	6.9 kg	生活協同組合パルシステム千葉	キャンセル品 他	220.8 kg
株式会社クリニコ	栄養補助食品	141 kg	東日本旅客鉄道株式会社	防災備蓄品	278 kg
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	飲料	3738.6 kg	フードバンクふじのくに	カップ麺	66 kg
生活協同組合コープみらい	白米	2259 kg	フードバンクふなばし	惣菜、防災備蓄品 他	488.3 kg
三建設工業株式会社東関東支店	防災備蓄食品	40.5 kg	富士電機株式会社東関東事務所	防災備蓄品	699.7 kg
株式会社JR東日本ウォータービジネス	飲料各種	343.2 kg	船橋市役所	防災備蓄品	885.7 kg
株式会社JR東日本商事	防災備蓄食品	18.5 kg	株式会社蓬萊	冷凍肉まん	132.3 kg
JFE鋼板株式会社 東日本製造所	防災備蓄食品	100.4 kg	北総鉄道株式会社	防災備蓄品	210 kg
JFEスチール株式会社	防災備蓄食品、菓子	526.7 kg	株式会社幕張メッセ	防災備蓄品	117.9 kg
株式会社新昭和	トマト缶 他	831.7 kg	三井不動産レジデンシャル株式会社	防災備蓄品	32 kg
株式会社シンフォニー ファイナンシャルパートナーズ	防災備蓄品	5.9 kg	認定こども園みつわ台幼稚園	大根	66.5 kg
住友重機工業株式会社	防災備蓄品	211.2 kg	株式会社明治	菓子	484.6 kg
株式会社セーフティ	防災備蓄品	38.3 kg	千葉明治牛乳株式会社	防災備蓄品	157.6 kg
全国スーパーマーケット協会	食品見本市展示品	862.6 kg	モランボン株式会社	惣菜用調味料	289.8 kg
全国農業協同組合	牛乳	530 kg	株式会社ヤクルト	飲料	255 kg
JA全農たまご株式会社	防災備蓄品	73.9 kg	ヤマサ醤油	調味料 他	2376 kg
匝瑳市役所	液体ミルク	158.4 kg	ユーカリが丘5丁目自主防災会	防災備蓄品	6.3 kg
総務省	レトルトカレー	158.4 kg	ユウキ食品株式会社	防災備蓄品	71.2 kg
大和ハウス工業株式会社	防災備蓄品	241.5 kg	ユニ・フード株式会社	黒蜜	416.6 kg
大和ハウス工業株式会社柏支社	防災備蓄品	96.6 kg	株式会社ライフランド	防災備蓄品	180 kg
大和リビング株式会社流山営業所	防災備蓄品	47 kg	株式会社ラスティング・フォース	ジャム	98.8 kg
ダビンチインターナショナル株式会社	防災備蓄品	41.5 kg	株式会社LIXILトータルサービス	防災備蓄品	13.4 kg
株式会社千葉銀行	玄米、防災備蓄品 他	5843 kg	株式会社ローソン	カップ麺、菓子 他	1644.2 kg
千葉県	防災備蓄品・配食サービス品	6423 kg	NPO法人ONE TEAM	トマト缶	1164 kg
千葉県市町村総合事務組合	防災備蓄品	103.5 kg			

## 2021年度 フードバンクちばサポート会にご支援ありがとうございます。

【個人会員】 **124名**  
 【団体・法人会員】 **78団体** (敬称略)

**社会福祉協議会**  
 旭市社会福祉協議会  
 我孫子市社会福祉協議会  
 いすみ市社会福祉協議会  
 市川市社会福祉協議会  
 市原市社会福祉協議会  
 印西市社会福祉協議会  
 浦安市社会福祉協議会  
 鎌ヶ谷市社会福祉協議会  
 鴨川市社会福祉協議会  
 君津市社会福祉協議会  
 神崎町社会福祉協議会  
 栄町社会福祉協議会  
 佐倉市社会福祉協議会  
 山武市社会福祉協議会  
 酒々井町社会福祉協議会  
 芝山町社会福祉協議会  
 袖ヶ浦市社会福祉協議会  
 多古町社会福祉協議会  
 東金市社会福祉協議会  
 東庄町社会福祉協議会  
 長柄町社会福祉協議会  
 習志野市社会福祉協議会  
 成田市社会福祉協議会  
 野田市社会福祉協議会  
 富津市社会福祉協議会  
 船橋市社会福祉協議会  
 南房総市社会福祉協議会  
 八街市社会福祉協議会  
 八千代市社会福祉協議会  
 横芝光町社会福祉協議会

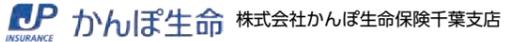
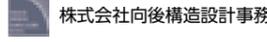
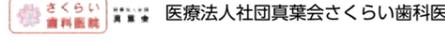
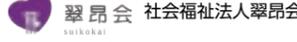
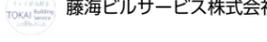
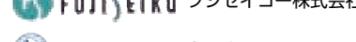
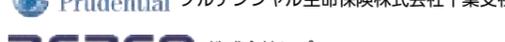
**中核地域生活支援センター・生活困窮者自立相談等相談機関関係団体**  
 柏市地域生活支援センターあいネット  
 特定非営利活動法人ちば地域生活支援舎  
 特定非営利活動法人長生夷隅地域のくらしを支える会  
 社会福祉法人福祉楽団  
 社会福祉法人ミッドナイトミッションのぞみ会  
 流山くらしサポートセンターユーネット  
 特定非営利活動法人船橋福祉相談協議会ふらっと船橋  
 特定非営利活動法人リンク

**生協関係団体**  
 生活協同組合コープみらい  
 生活協同組合パルシステム千葉  
 生活クラブ生活協同組合千葉  
 千葉県生活協同組合連合会

**企業**  
 旭食品株式会社東関東支店  
 ジェフユナイテッド株式会社  
 株式会社千葉ケイテクノ  
 株式会社銚子丸  
 株式会社ライフ食品研究所

**その他の団体**  
 日本聖公会 鴨川聖フランシス教会  
 さくら・市民ネットワーク  
 支援キルトの会 ふーぷ  
 市民ネットワーク・ふなばし  
 社会福祉法人生活クラブ  
 千葉県協同組合提携推進協議会  
 (一社) 千葉県労働者福祉協議会  
 千葉友の会  
 フード連合千葉地区協議会  
 NPO ブライト  
 UAゼンセン千葉県支部  
 NPO 法人ワーカーズコープ東関東事業本部

**福祉施設・子ども食堂関係団体**  
 社会福祉法人あひるの会 あかね園  
 乳児院イーハトーブ  
 おむすび食堂  
 社会福祉法人共育の広場コミュニティ長柄  
 地域活動支援センター「自然食 じねん」  
 社会福祉法人習愛会花の実園  
 ふなばし子ども食堂ネットワーク  
 社会福祉法人ぐるーむ

**千葉ロータリークラブ会員企業**  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  


## 2021年度 たくさんのご寄付・助成金をいただきました。

【寄付：団体・企業】 (敬称略) **222万円**  
 クラウドファンディング (CAMPFIRE) ・常総生活協同組合  
 千葉ロータリークラブ 他  
 【寄付：個人】 **161件 (69名) 202万円**

【主な助成金】  
 休眠預金活用助成 (1年目) **1115万円**  
 パルシステム千葉コミュニティ活動助成基金 **30万円**  
 生活クラブ新型コロナ感染拡大による緊急助成 (第4次・5次) **60万円**  
 ちばぎんハートフル福祉基金 **80万円** 赤い羽根共同募金助成 **50万円**

# SDG'sを活かした地域コミュニティづくり事業にも取り組んでいます。

昨年4月よりCO・OP共済 地域ささえあい助成の協賛を受けて「生活協同組合パルシステム千葉」「淑徳大学・コミュニティ政策学部消費者法研究室」「ワーカーズコープちば」「フードバンクちば」の4団体で「SDG'sを活かした地域コミュニティづくり」事業をスタートしました。フードバンクちばは、併設する「花の駅そが」公園という資源を活用し、コミュニティガーデンづくりを行っています。公園美化をはじめ、花や野菜を育てる等、様々な人達の協同・交流の場となることを目指しています。しかしながら、コロナ禍の影響で公園自体が閉園、ボランティアの募集もできない状況が続く、当初は関係者で試験的に運営することとなりました。土作りから種まき、定植、園内の清掃、芝刈り、剪定等、皆が仕事の合間に時間を作り進めました。徐々にボランティア募集を再開、株式会社LIXIL トータルサービス、おおぞら高等学院千葉キャンパス、地域活動支援センター「じねん」や千葉ダルクの皆さん等、地域の団体からもご協力が得られるようになってきました。また花苗は千葉市のにぎわい花壇事業や習志野市の障がい者就労施設「花の実園」からもご提供いただいています。

今年の6月12日(日)には「わくわく体験 まちづくり in ちば」と題し、4者協同でイベントも開催しました。ミニSLの運行もあり、久々に開放した公園は大いににぎわいました。今後も多くの方々気軽に集える場所になるように、また、障がい者団体や就労困難者の方々等がまわりを気にせず作業できる場所としても提供できるよう整備していきたいと思っています。



「わくわく体験 まちづくり in ちば」当日の様子



作業当日は雨にもかかわらず、おおぞら高校の生徒さんと先生方総勢40名で草取りからお花のレイアウトまで考えて作業してくださいました。お陰様でとても素敵な花壇ができあがりました。



LIXIL トータルサービスの皆さんには毎月定期的にお手伝いいただきました。クリスマスのイルミネーションはさすがプロの技！公園が一気に華やかになりました。

## 余ってませんか。もったいない食品大募集中!!

### 【ご家庭から】

家庭で余っている食品（保存可能な物）を募集しています。

### 寄付いただきたい食品

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 穀類（お米、小麦粉等）       | <input type="checkbox"/> 保存食品（缶詰・瓶詰等）     |
| <input type="checkbox"/> 乾物（麺類・のり・豆等）      | <input type="checkbox"/> インスタント食品・レトルト食品  |
| <input type="checkbox"/> 調味料各種、食用油         | <input type="checkbox"/> ギフトパック（お歳暮・お中元等） |
| <input type="checkbox"/> 飲料（ジュース・コーヒー・お茶等） | <input type="checkbox"/> 菓子類              |

### 【企業等から】

包材の破損や賞味期限間近などにより、廃棄する予定の食品（賞味期限1カ月以上）等がございましたら、ぜひご寄贈ください。条件等は別途ご相談ください。



個人支援に利用させていただいている食品の一例

## お問い合わせ

ボランティア活動に参加してみたいという方を随時募集しています。またフードバンク活動についての詳細などお気軽にお問い合わせください。

☎ **043-301-4025** 平日 10:00~17:00

☎ **043-301-4026**

※スタッフ不在の場合は留守番電話にメッセージをお伝えください。

✉ **fbchiba@jigyoudan.com**

🌐 **http://foodbank-chiba.com**

ブログ: **fbchiba.ko-me.com**

フードバンクちば  
〒260-0835  
千葉市中央区川崎町 60  
(花の駅そが内)



### 「フードバンクちばサポート会」入会のご案内

フードバンクちばの活動は、サポート会費や寄付に支えられています。ぜひサポート会への入会および寄付をご検討いただき、財政面からのバックアップをお願いいたします。

#### <サポート会入会方法>

郵便局の振込用紙の備考欄にお名前と連絡先、個人・団体のいずれかを明記し、下記口座に会費をご入金ください。

#### ● 会費

個人サポート会員：1口2,000円/年(1口以上)

法人・団体サポート会員：1口10,000円/年(1口以上)

#### 会費納入先

#### ● 郵便振替口座

口座番号：00160-8-486977

口座名義：フードバンクちばサポート会

#### ● ゆうちょ以外からの振込先

銀行名：ゆうちょ銀行

種別：当座 支店名：〇一九店

口座番号：0486977

口座名義：フードバンクちばサポート会



入会特典の缶バッジ

#### <ご寄付のお願い>

#### ● 郵便振替口座

口座番号：00150-2-652117 口座名義：フードバンクちば